

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年 1月29日
【会社名】	東京瓦斯株式会社
【英訳名】	TOKYO GAS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 広瀬 道明
【本店の所在の場所】	東京都港区海岸一丁目 5番20号
【電話番号】	03 - 5400 - 7736 (直通)
【事務連絡者氏名】	経理部連結決算グループマネージャー 富田 成己
【最寄りの連絡場所】	東京都港区海岸一丁目 5番20号
【電話番号】	03 - 5400 - 7736 (直通)
【事務連絡者氏名】	経理部連結決算グループマネージャー 富田 成己
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2番 1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目 8番20号)

## 1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

関係会社株式の評価減について

### (1) 当該事象の発生年月日

平成28年1月29日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

当社は、当社の完全子会社であるTokyo Gas America Ltd.が、その子会社であるTG Barnett Resources LP（当社グループ持分100%）を通じて参画している米国テキサス州バーネット堆積盆におけるシェールガス開発事業について、ガス・原油価格の影響を踏まえた事業価値の再評価をおこなった結果、10,643百万円の減損損失を計上いたします。

TG Barnett Resources LPについては、平成27年3月期において23,038百万円の減損損失を計上しており、今回の減損損失の追加計上により、当社が保有するTokyo Gas America Ltd.株式の実質価額が著しく低下することとなるため、当該株式の評価損を計上いたします。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成28年3月期第3四半期において、個別決算として関係会社投資有価証券評価損を特別損失として計上いたします。

<個別>

関係会社投資有価証券評価損 24,695百万円

なお、当該関係会社投資有価証券評価損は、連結決算において消去されるため、連結損益への影響はありません。

以 上